

総務・市民産業常任委員会報告

総務常任委員会

総務常任委員会に付託された議案の審査状況について報告します。

◆専決処分の承認を求めることについて（平成22年度白河市一般会計補正予算（第8号））

問 予備費の主な支出内容はどのようなものか。

答 昨年12月から本年3月までに21件、3812万4000円を執行しており、主なものは、3月11日以降に執行した災害関連の12件となっております。

◆専決処分の承認を求めることについて（平成23年度白河市一般会計補正予算（第1号））

問 財政調整基金繰入金を5億円にした根拠は何か。

答 歳入歳出の不足分を繰入金としたものです。

問 白河ゴルフクラブの被災状況について

答 コース内道路の亀裂・陥没、クラブハウスの天井落下や備品の破損等です。現在は、

営業を再開しています。

◆白河市政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例について

問 政務調査費の支給開始時期について

答 次回改選時から、4月1日に在職する議員は4月から、新議員は8月からの支給となります。

◆白河市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

問 該当する非常勤職員とは、どのような職員をいうのか。

答 嘱託職員が該当します。

◆白河市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 職員通勤手当の区分中、併用者となるが、どのような通勤手段を利用するのか。

答 具体的には、福島市を勤務地とする者が、自宅から最寄駅までは自動車を利用し、最寄駅から福島駅までは新幹線等を利用しています。

問 福島県に準じて改正するところがあるが、市独自で規定できないのか。

答 市には、人事委員会が無

いたため、県に準じた取り扱いとしています。

一般会計補正予算（第3号）

問 財政調整基金の残高はどのくらいか。

答 6月補正予算により取り崩した後の残高は、約8億8800万円です。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり承認または可決しました。

市民産業常任委員会

市民産業常任委員会に付託された議案の審査状況について報告します。

◆専決処分の承認を求めることについて（平成22年度白河市一般会計補正予算（第8号））

◆専決処分の承認を求めることについて（平成23年度白河市一般会計補正予算（第1号））

◆専決処分の承認を求めることについて（白河市東日

本大震災産業復興資金貸付基金条例）

◆専決処分の承認を求めることについて（白河市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例）

◆専決処分の承認を求めることについて（平成23年度白河市一般会計補正予算（第2号））

★審議の中での主な質疑

一般会計補正予算（第3号）

問 緊急雇用の震災対応事業を活用した農産物P・販売促進業務委託料について

答 このたびの大震災により職を失った被災者を緊急雇用するもので、白河農業協同組合及び東西しらかわ農業協同組合に各3人の雇用を図りながら、風評被害対策や当地方の農畜産物の安全安心のPRや販売促進の委託を行います。また、風評被害一掃イベントについては、市及び広域管内町村、商工団体、農協等が単独または連携して首都圏などで既に10回程度開催しています。

一般会計補正予算（第4号）

問 罹災証明書について

答 追加受付分以外の一次調査は終了したが、高齢者などに対する罹災証明書の申請や見舞金等の支援制度の周知について、漏れのないように各被災者名簿等を検索・突合し、対応します。また、各庁舎においても、総合的に行えるよう検討します。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり承認または可決しました。

教育福祉・建設水道常任委員会報告

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆白河市国民健康保険税率

問 合併協定に基づく国保税率の統一と昨年度引き上げになった税率について

答 昨年度引き上げた税率をその前の税率に引き下げると不足額が生じるため、昨年度から不均一課税分を調整して統一するものです。

◆平成23年度白河市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 一般被保険者療養給付費の特定財源の内訳について

答 国庫支出金は11億1381万3000円、県支出金は1億7968万6000円、その他の交付金は7億891万9000円です。

◆白河第二小学校建設事業校舎建設(第1期)建築工事請負契約の一部変更について

◆同校舎建設(第1期)電気設備工事請負契約の一部

変更について

◆同校舎建設(第1期)暖房衛生設備請負契約の一部変更について

問 地震発生後の安全調査について

答 コンクリート打設工事の強度調査及び足場の安全確認の調査を行った結果、問題はありませんでした。

◆専決処分の承認を求めることについて(平成22年度白河市一般会計補正予算(第8号))

問 災害見舞金について

答 市の災害見舞金や災害弔慰金とは別に愛の基金から見舞金を給付します。

◆専決処分の承認を求めることについて(平成23年度白河市一般会計補正予算(第1号))

問 単身高齢者等がれき撤去費用助成事業費の見込み件数と実績件数について

答 見込み件数は125件程度、申請件数は84件です。

問 小中学生の転出入者数について

答 6月13日現在で、転入は小学生が52名、中学生が13名で、転出は小学生が18名、中

学生が5名です。

一般会計補正予算(第3号)

問 東保健センターの被害状況と代替施設について

答 施設のガラスはほとんど割れて使用できない状態なので、代替施設として東公民館を利用してあります。

デイサービスは白河と表郷のデイサービスセンターに分けて対応しています。

問 新図書館の開館時期は。

答 7月の夏休みの時期に開館を予定しています。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決または承認しました。

建設水道常任委員会

建設水道常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆専決処分の承認を求めることについて

東日本大震災の被害の対応にあたり災害救助及び災害復旧を行うため、緊急に予算措置を必要とし、地方自治法第179条第1項の規定により平成22年度白河市一般会計補正予算(第8号)等を専決処分し

たものです。

★審議の中の主な質疑

問 今回の震災では、鉄筋コンクリートと木造の混合の建築物でかなり被害があった。これらの事例を考慮し、市営住宅の設計の際は、十分留意すべきである。

答 被害状況を踏まえ、調査研究をしながら最適の構造を目指します。

簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出補正総額は6250万円増額となり、歳入歳出予算総額は4億1273万6000円となりました。款別補正の歳入については、分担金及び負担金150万円、繰入金6100万円をそれぞれ増額補正し、歳出については簡易水道事業費6250万円増額補正しました。主な内容は、小田川地区(二枚橋・広谷地)配水管布設事業に係る経費です。

一般会計補正予算(第3号)

土木費において、歳出補正総額は、1億6526万9000円増額となり、歳出予算総額は9億6824万4000円となりました。

0円となりました。

主な内容は、被災住宅災害復旧支援事業、被災住宅応急修理事業、及び歴史と伝統を活かしたまちづくり事業などです。

被災住宅災害復旧支援事業は、災害救助法の対象とならない被災住宅の復旧工事について、経費の一部を助成するものです。

被災住宅応急修理事業は、自らの資力で被災住宅の修理を行うことができない被災者を対象に、日常生活に必要な最小限部分の修理を市が実施するものです。

★審議の中の主な質疑

問 歴史と伝統を活かしたまちづくり事業の歴史的風致形成建造物補助金に関して、蔵の被災状況と保全について

答 歴史的風致形成建造物のうち震災により約50棟が被災しました。蔵の保全は、修復等を所有者と調整しながら、できる限り多くの蔵が保全できるように対応を考えています。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり承認または可決しました。